

# 令和3年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
中枢神経系理学療法学Ⅱ		講義・演習	前川 加奈・金森 慎治	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
中枢神経系の構造と機能を理解し、脳血管障害における病態と症状へと知識の整理と修得を行い、適切な理学療法法の検査・測定、リスク管理、治療立案までの一連の流れを知り、修得できるようになることを目的とする。				
授業の到達目標				
中枢神経系の構造と機能についての基礎知識を整理し、運動と感覚の関係性や伴う障害について説明ができるようになる。また、疾患から生じる機能障害および能力障害の評価方法や、治療までの一連の流れを理解できるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	脳の構造と機能・基本知識（分類・発症機序）・病態と症状			
2	医療管理・脳血管障害の診断（脳画像のみかた）			
3	脳血管障害の評価・予後予測			
4	時期別リハビリテーションの流れ 総論			
5	脳血管障害のリハビリテーション①			
6	脳血管障害のリハビリテーション②			
7	脳血管障害のリハビリテーション③			
8	急性期リハビリテーション			
9	回復期リハビリテーション			
10	維持期リハビリテーション			
11	脳血管障害の最新リハビリテーション（ミラー・CI・ボツリヌスなど）			
12	リハビリテーションの実際1（症例を通して）			
13	リハビリテーションの実際2（症例を通して）			
14	リハビリテーションの実際3（症例を通して）			
15	医療連携 まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
目でみる脳卒中リハビリテーション	上田敏	東京大学出版会		
ベッドサイドの神経の診かた 第18版	田崎義昭 他著	南江堂		
実践リハビリテーション・シリーズ 脳卒中の機能評価 SIASとFIM[基礎編]	千野直一 編著	金原出版株式会社		
病気がみえる vol.7 脳・神経	医療情報科学研究所 編	メディックメディア		
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 神経内科学 第5版	川平和美	医学書院		
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
脳卒中治療ガイドライン2021	日本脳卒中学会 脳卒中ガイドライン委員会	協和企画		
理学療法テキスト 神経障害理学療法学Ⅰ	石川朗	中山書店		
自由記載				
備考				